

漁獲可能量(TAC)と採捕実績の推移(単位:トン)

まだい	令和7管理年度	
	漁獲可能量 (日本海西部・東シナ 海系群)	採捕実績
	当初	
全体	5,900	4,300
大臣管理量		936
大中型まき網漁業	5,900トンの内数	147
沖合底びき網漁業及び以西底びき網漁	5,900トンの内数	789
知事管理量		3,364
北海道		
青森県		
岩手県		
宮城県		
秋田県		
山形県		
福島県		
茨城県		
千葉県		
東京都		
神奈川県		
新潟県		
富山県		
石川県		
福井県		
静岡県		
愛知県		
三重県		
京都府		
大阪府		
兵庫県		
和歌山県		
鳥取県	5,900トンの内数	101
島根県	5,900トンの内数	201
岡山県		
広島県		
山口県	5,900トンの内数	137
徳島県		
香川県		
愛媛県		
高知県		
福岡県	5,900トンの内数	1,052
佐賀県	5,900トンの内数	164
長崎県	5,900トンの内数	1,192
熊本県	5,900トンの内数	218
大分県		
宮崎県		
鹿児島県	5,900トンの内数	300
沖縄県		

(注) 漁獲可能量のうち漁期または管理年度中に改定・変更したもので、総量が変わらない場合は、留保からの配分、又は関係団体間の融通による改定・変更